

千福ニュータウン団地施設管理組合 9 月度理事会（定例）議事録

開催日：2025 年 9 月 20 日（土） 15：00～16：30

場所：汚水処理場 管理棟

出席者（敬称略）理事：青木／酒井／中嶋／山内／山本

監事：今村／森田

議事録作成：森田

1：回覧に関する今後の対応

報告・議案（青木理事長）

9 月 18 日（木）に裾野市の主催により開催された説明会を受け、今後の管理組合の回覧について、どのように対応するのが良いか、青木理事長より提案があった。

裾野市からの配布物、回覧物について、裾野市は 3 月 31 日を期限として、班長に直接配付、回覧を依頼するとの提案を出してきたが、千福が丘の状況として、「任期切れのまま居座る

旧執行部」「自治会新執行部」「管理組合」がそれぞれに回覧を回しており、また、その全てがきちんと全ての会員、組合員に回覧されていないなど、まさに混沌としている中で、市からの配布物、回覧物が班長に託されたらさらに混迷を極めることは明白であるとのことで、その対応について議論した。

青木理事長の提案について、様々な問題点が指摘されたが、それを解決するための策は出ず、まずは、理事長案を、裾野市、自治会新執行部、管理組合の回覧物を回覧する方法として、管理組合の提案とすることを合意した。

任期切れのまま居座る旧執行部については論外であるが、裾野市、自治会新執行部、管理組合の三者協議が行われていないため、こういった結論が出るのかは現時点では不明。

2：会計報告

報告（中嶋理事）

8 月期月次会計チェックを 9 月 9 日に実施

（1）収入、支出実績について

収入について、累計実績が昨年同月と比較し、約 10 万円少ない。

（2）支出実績の詳細について

支出累計の予定が 42％に対して実績が 32％なので順調に見えるが、設備修繕費等の大きな出費がまだ支出されていないため。

汚水電気使用料について、昨年同月と比較し電気料金の単価は約 2％値上がりしているものの使用量を約 9％抑えることができたため、約 5 万円低く抑えることができた。

「処理施設運用費」の実績累計全般について、昨年同月と比較して、汚水電気使用料は 16 万円増加しているものの、汚泥処理費は 53 万円減少、各種薬品類についても 51 万円減少したため、現時点で 87 万円減少している。

（3）滞納者状況

この滞納について、電気、ガス、水道も滞納が続けば止められてしまうのだから、汚水処理に関しても止めてしまっても良いのではないかとといった意見が出た。

汚水は各お宅に設置されている宅内柵に「バルーン」といわれる器具を設置すれば簡単に止められるし、滞納者の公表や少額訴訟についても弁護士に相談した。

だが、これらの案を実施することで管理組合側にも様々なリスクが顕在化するため、なかなか実施できずにいる。

3：業務報告

報告（山内理事）

すでに回覧されている第 2 中継ポンプ場のポンプ更新工事について説明があった。

「PH 計電極」「汚水処理場 非常照明灯交換」の見積について説明があった。

・次回、定例理事会は 2025 年 10 月 18 日（土）15：00～

千福が丘自治会館（予定）

以上